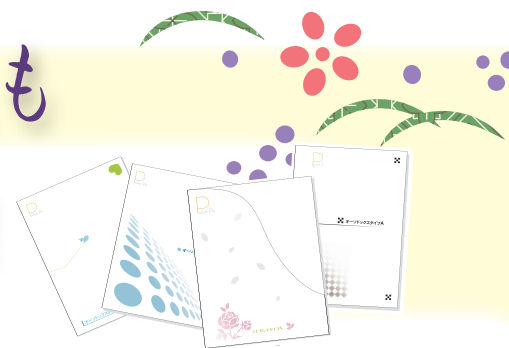


“ポケットファイル”は、いつの時代も 手間要らず、コスト要らずでカッコいい!



イメージキャラクター(?)
ポケットファイル貴族
ぼけ こうい
保華 更衣



「カッコいい」、その理由をお話しいたします!

手間要らずの理由

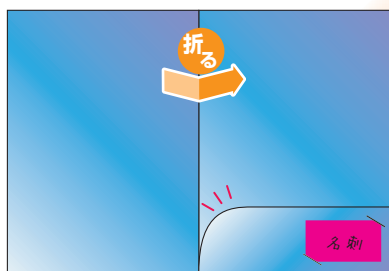
必要な資料をポケットに挟むだけ! 名刺入れも付いているので、新規営業ツールにそのまま使えます。また、使用用途毎に、資料を入れ替えることが出来、見た目もカッコ良くてキレイです。

コスト要らずの理由

会社案内・商品カタログ入れ・見積書・提案書など、用途は無限大。ムダな印刷物を減らして、ポケットファイルに一本化すれば、印刷コストの軽減にもつながります! しかも高級感あり。

小林印刷株式会社
ポケットファイルタイプ
人気 Best 3 発表!

オーソドックスタイプ C



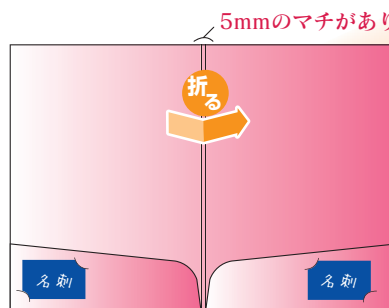
第1位

オーソドックスで柔らかいタイプなので、一番人気があります♪
会社案内用として使用されることが多いです。

POINT

- ①やわらかいカーブのポケットが好印象!
- ②ポケットに、名刺を差し込める切り込みがあります!

2 ポケットタイプ A



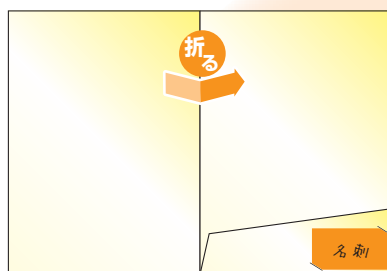
第2位

営業時、たくさんの資料やカタログを同封する必要のある業種の方にとっても人気です。たっぷり、しっかり入ります!

POINT

- ①マチが5mmあるので、資料や書類がたくさん入ります。
- ②名刺の切り込みが2カ所あります。

オーソドックスタイプ B



第3位

これもオーソドックスなタイプですが、営業時の会社案内で使用されることが多いです。安定感があるからでしょうか。

POINT

- ①キリッとしたのポケットがクールな印象!
- ②ポケットに、名刺を差し込める切り込みがあります!

【保華(ぼけ)更衣ストーリー 第一回】
昔昔そのまた昔...今から千年以上前の、平安時代のお話です。
時は西暦945年、宮廷の貴族文化まっさかりの京の都では、今日もたくさんの方が都と各貴族の屋敷間を飛び交っておりまして。こつちの姫に文を、こつちの殿に文を、で、女童(めのわらわ)は大忙し...。
とあるうららかな春の日、女童がパタパタと京の御所の中の寝殿造りのお屋敷の縁側を、文(ふみ)の入った箱を持って走っている時、縁側の軒に、ひとりの上品な十二単衣を着た女性が顔を両手で覆い隠し、おおよと泣き崩れていました。
それを見た女童は、はたと立ち止まり、縁側の近くに寄り、その女性に「どうされたのですか? 何かお具合がどうですか?」と話しかけました。すると、
「...いえ、お恥ずかしゅうございます。実は、私の不始末で、大事な宝物を失くしてしまい、途方に迷っているのです。私は「保華(ぼけ)更衣」と申します」
「え...? 貴方様が噂の保華更衣様なのですか...? 今の主上(おかみ帝の意)の御前にお入りで、歌を詠むのがとてもお上手という噂の。私は、女童の紫(むらさき)と申します」
紫は、主上の寵愛を受けている噂の保華更衣と偶然にも会えたことが嬉しかったと同時に、絶世の美女かと想像していたら、意外に普通の地味な女性であることにちょっと親近感を持った。もちろん、おつとりとして、品がある女性とは思ったが...。そして名前の通り、「ぼけ...」と「つ」とした方だなあ...と感じたのであった。
「それでは、どうしてこんな春の良き日にお泣きになられているのですか?」
と聞いてみた。すると、
「...実は、主上との大事な思い出の文をなくしてしまい、大変お怒りになられているのです。この春は、丁度一年前に宮廷に入内したとも思いますが、深い季節で、たまたまこの前、初めて私が主上からもらった文を出せ、と言われ、私はもらったものをすぐどこに直したかを忘れるぼけ...とした人間なので、仕舞には「お前は本当に何も考えておらぬ!」と怒りをぶちまけられ、私のものを去ってしまったのです...」
(第二回へ続く)

保華(ぼけ)更衣ストーリーは、小林印刷株式会社フェイスブックページにも掲載しています! → <http://www.facebook.com/kobapri>

TEL:092-411-2246 FAX:092-474-2433

<http://www.koba-pri.com> (ポケットファイルの参考価格表を掲載しております)